

公益社団法人郡山市シルバー人材センター

2020 年度事業計画

公益社団法人郡山市シルバー人材センター

2020 年度 事業計画

I 事業計画

1 はじめに

今、国内は少子高齢化がますます進展し、建設やサービス業などに代表される労働力不足を受けて、有効求人倍率は2倍に迫る勢いであり、労働現場では現在65歳まで働ける雇用形態が、政府が進める働き方改革関連法により、労働力不足を補う高齢者の就労促進、さらには同一労働同一賃金の導入と目まぐるしく推移しております。

しかしながら、ここ数年にわたるシルバー人材センターの全国的な会員数の伸び悩みと事業量の落ち込みは、シルバー人材センターが時代の変化に柔軟に対応できず、社会からの要請にうまく対応出来ていない現れであるかと危惧されます。このような手詰まりで困難な局面にある時こそ、シルバー人材センターは現状を的確に捉えて、有効な手段により、公益法人として地域の期待と会員の付託に確実に応えていかなければならない時に差し掛かっております。さらには年初からの新型コロナウイルス感染症の全世界的な広がりが経済界に及ぼす影響は計り知れず、センターも非常に厳しい事業運営が予想されます。

今年度当センターは創立40周年を迎えます。創立後半世紀近くが経ち、センターは今大きな曲がり角にあります。今後は今までの事業を踏襲しながら、現状の閉塞間を打破して課題を洗い出し、イノベーションの原動力となる制度設計と事業改革を進め、会員が安心して働くことが出来、市民から支持され必要とされるセンターを目指して事業を進めてまいります。

2 運営基本方針

- (1) 会員増強とシルバー理念の浸透を図る
- (2) 就業機会の確保・提供を推進する
- (3) 適正就業を推進する
- (4) 会員の安全就業の徹底と安全意識の浸透を図る
- (5) シルバー事業の普及啓発活動を推進する
- (6) 会員に必要な知識、技術、技能の向上を図る
- (7) 組織体制の活性化と財政基盤の強化を図る
- (8) 公益社団法人としてガバナンス（健全な内部統治）徹底を図る
- (9) 公益目的事業実施の徹底と意識の浸透を図る

3 事業計画

(1) 会員の確保、増強

センターの根幹である会員数は、昨年度正会員2,361名、特別会員62名、賛助会員986名を確保できましたが、今年度においても最重要課題に会員数の確保を掲げ、更なる拡大を図り増強に取り組んで参ります。

- ・今年度末会員数の確保目標：2,450名
- ・新入会員説明会の開催、勧誘
- ・会員・役職員による口コミ運動、紹介用紙の活用
- ・会員の満足度向上を図り退会の防止を図ると共に、退会者の退会理由を分析して退会者の減少に努める

(2) 就業機会の確保と提供

会員数と同じく最重要課題が就業機会の確保と提供である為、昨年度同様事業量を確保するとともに、国が進める高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を実施して就業機会の確保に努め、次の事業を推進します。

①受託事業の拡大・推進

- ・新規発注者の開拓、既発注者の掘り起こし、空き家管理の推進、ふるさと納税への出品参加（墓掃除等）
- ・請負・委任等の事業目標：709,000,000円、就業率80%

i 高齢者活用・現役世代サポート事業の実施

女性の社会進出の後押し、現役世代の雇用環境向上のため、育児分野、人手不足分野等の就業機会の開拓・マッチングを図り、女性の活躍の下支えをすると共に高齢者の活躍を推進するための取組みを実施します。

事業目標：就業延人員45,000人日、事業量300,000,000円

ii 高齢者生きいき生活支援事業の実施

- ・生活支援事業の実施

市民への生活支援事業の推進、講習会、研修会の開催

高齢者の交流の機会を図る憩いの広場、相談コーナーの設置、物品の頒布、シルバー事業の普及啓発、情報発信などを独自事業として継続

- ・シルバーショップ「憩の広場」の継続運営

憩の広場事業運営方法の改革・推進、並びに新規事業の調査計画

受託事業量の目標：就業延人員3,000人日、事業量3,000,000円

iii 高齢者在宅生活支援事業の実施

郡山市との協定による75歳以上の一人暮らし等の高齢者への軽易な日常生活上の支援を受託実施

- ・清掃等の家事支援業務の実施

事業目標：就業延人員7,000人日、事業量10,000,000円

②労働者派遣事業の実施、推進

登録人員の拡大及び派遣先を確保し、また、高齢者活用・現役世代サポート事業を派遣により実施します。

- ・事業目標：就業延人員40,000人日、事業量250,000,000円

③有料職業紹介事業の実施

有料職業紹介事業の拡大を図り、適切に事業を推進して参ります。

(3) 普及啓発の推進

- ・リーフレットの作成・配布、会員役職員の口コミ運動
- ・センター会報の配布
- ・10月の普及啓発月間における大規模な広報活動
- ・会員就業時における周囲へのPR活動の推進、ホームページの充実、ブログによる情報の発信

(4) 就業開拓提供の充実、推進

受託事業の拡大推進を図る為に、就業提供の合理化や充実を図り、ひとりひとりの会員の
実態把握と適切な対応を図って参ります。

①調査研究の実施

- ・新規事業への取組み研究、事業所訪問、先進地の取組み視察・導入
- ・会員・発注者アンケート調査の実施・分析

②適正就業の徹底、契約内容、就業形態の見直し

就業及び契約の適正化を図り就業形態を見直します。

- ・適正就業への取組み、派遣事業の推進・契約移行、未就業者の実態把握、適正な契約業
務の推進、安全・適正就業委員会の活動推進

(5) 安全就業の確立

事故を起こさない、遭わない、怪我をしないことを第一目標に掲げ、安全就業を確立しま
す。

- ・事故撲滅 目標：事故件数0件
会員健康診断受診の推進、安全講習会の開催、安全巡回指導の徹底、事故防止啓発活動・
チラシの配布、健康維持の啓発活動、安全・適正就業委員会の活動推進

(6) 講習会の拡大、充実

講習会の知識・技能付与講習を実施します。

訓練研修の実施、充実

- ・植木手入れ講習、ふすま・障子張り講習、実務筆耕講習、調理講習、介護・介助サービス
講習、家事援助サービス講習、接遇講習、サービス就業者研修会等の実施
- ・新入会員研修 新入会員対象

(7) 組織体制の確立、財政基盤の強化

組織運営体制の充実、財政基盤の強化及び事務の効率化

公益社団法人として、より健全なガバナンスの徹底を図り、より厳密な公益目的事業を
実現するため、組織運営体制の充実強化を図って参ります。

また、財政基盤を強化するとともに会員役職員の資質向上に努め、共働共助を実現します。

(8) 賛助会員の拡大

公益社団法人として、一般市民の協賛を得、また財政基盤の強化を図るため、センター事
業に賛同する会員を募集して、シルバー事業の地域社会への一層の浸透を図ります。

会員数確保目標：賛助会員 1,000 会員

(9) その他、目的達成の為に必要な事業の実施

高齢者の福祉と生きがい感の達成、また地域社会の活性化に寄与すべく、あらゆること
に取組み市民の負託に応じて参ります。

II 事業計画の日程

月	行 事	摘 要
4	決算書類監事監査、理事会、委員会	決算承認、新入会員承認、総会事項 独自事業の検討、会員増加策の検討
5	理事会 定時総会	新入会員承認、議案の審議承認 議案の審議、役員を選任
6	理事会、委員会	新入会員承認、委員会事業策定・実施
7	安全・適正就業推進大会、理事会	安全・適正就業推進活動、新入会員承認
8	要請活動、理事会	市長・議長・関係機関要請 新入会員承認
9	理事会	新入会員承認、普及啓発活動計画承認
10	普及啓発活動、理事会、三者合同会議、 相談役会議	シルバーの日の諸活動、新入会員承認 関係機関との調整
11	理事会、委員会	新入会員承認、委員会活動の実施
12	理事会	新入会員承認、他
1	理事会	新入会員承認、他
2	理事会	新入会員承認、他
3	理事会、普及啓発活動	予算・事業計画、新入会員承認 街頭活動